



〒108-0071

港区白金台

3-7-1

(3443)

5666

<http://shirokanedai-kg.minato-kyo.ed.jp/>



白金台の里の春

園長 新井 智子



「お迎えタクシー」



5歳 こいのぼりづくり



保育室から見える緑の瑞々しさに圧倒され、心が浮き立つような季節になりました。4月当初、不安そうな表情だった3歳児は、担任の先生を覚え、5歳児が登園時にお世話をしてくれる「お迎えタクシー」や優しい言葉掛けもあって、園内で落ち着いて過ごせるようになってきました。保育室前のチューリップや色とりどりの花に慰められ、にこにこ笑う姿も見られます。

4歳児は、つくったこいのぼりを手にして元気いっぱい園庭を走ったり、友達と見せ合ったりしています。5歳児は、グループで大きなこいのぼりをデザインから考えて絵の具でダイナミックにかいて仕上げました。園庭に泳がせると、その勇壮なこいのぼりを見て、子どもたちの歓声が森に響き渡りました。

森は、新緑が広がりそよ風が葉を揺らしています。子どもたちは、登園するとすぐに園庭に出かけ、池のオタマジャクシを観察したり、花びらや草を集めて色水遊びをしたりしています。子どもたちには、この時期の遊びとして伝承され、自然にあちらこちらの場で自然物を取り入れた遊びが始まっています。いつでもどこで花が咲くか、実がつくか、オタマジャクシやダンゴムシと出会うかなど、季節ごとの自然の移り変わりが子どもたちの生活に溶け込んでいます。自然の変化や生長が、子どもたちの好奇心や探求心をかきたて、科学的な思考にもつながっていきます。今年から、園庭にツツジ、ヤマブキ、ハナミズキ、ツゲが仲間入りしました。今、一斉に花開き、森に「里の春」といった新たな景色を見ることができます。草の茂った場所や竹藪、ススキなども今後、里に加え、子どもたちが豊かな遊びを展開していけるようにしていきます。

<5月の指導のねらい>

3歳児

- 喜んで登園し、先生や周りの友達に親しみを感じながら、自分のしたい遊びを見つけて遊ぶ。
- ダンスや手遊びをして、学級のみんなで一緒にすることの楽しさを味わう。
- 幼稚園での生活の仕方を知り、先生と一緒に身の回りのことを自分なりにやってみようとする。

4歳児

- 身支度や片付けなど生活に必要なことが分かり、自分から取り組もうとする。
- 自分の思いやイメージを言葉や動きで表しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 友達や先生と触れ合いながら、戸外で過ごす心地よさや体を動かして遊ぶ楽しさを感じる。

5歳児

- 一緒に遊ぶ友達と自分の思いや考えを伝えながら、遊びを進めていこうとする。
- 新しい遊具の扱いに慣れて、友達と一緒に場づくりをしたり、遊びを楽しんだりする。
- 心地よい気候の中で、思い切り体を動かして遊んだり、栽培物を育て生長の様子を知らせ合ったりする。



